

# 火山防災の施策・研究の方向性に係るテーマについて (火山防災に係る調査企画委員会)

# 今年度の調査企画委員会等の開催の概要

## 調査企画委員会と技術動向検討グループの意見交換会 令和元年6月5日(水)

・火山防災全体のイメージや火山防災の課題とアプローチの方向性について、行政と研究で意見交換を実施

## 調査企画委員会 第3回 令和元年7月17日(水)

・火山防災の施策・研究の方向性に係るテーマ設定や令和2年度予算に向けた各機関の今後の取組の方向性について意見交換を実施

### ○テーマ

- ①噴火予測・前兆現象の評価
- ②噴火後の推移の評価
- ③ハザード予測(影響範囲)
- ④観測

## 技術動向検討グループ 第5回 令和元年8月5日(月)

・①噴火予測・前兆現象の評価及び②噴火後の推移の評価について、行政機関から行政ニーズ等、委員から最新の研究・技術開発について話題提供

気象庁「行政ニーズと現状及び課題等について」

前野委員「噴出物にもとづく火山活動の評価 中長期評価・推移予測」

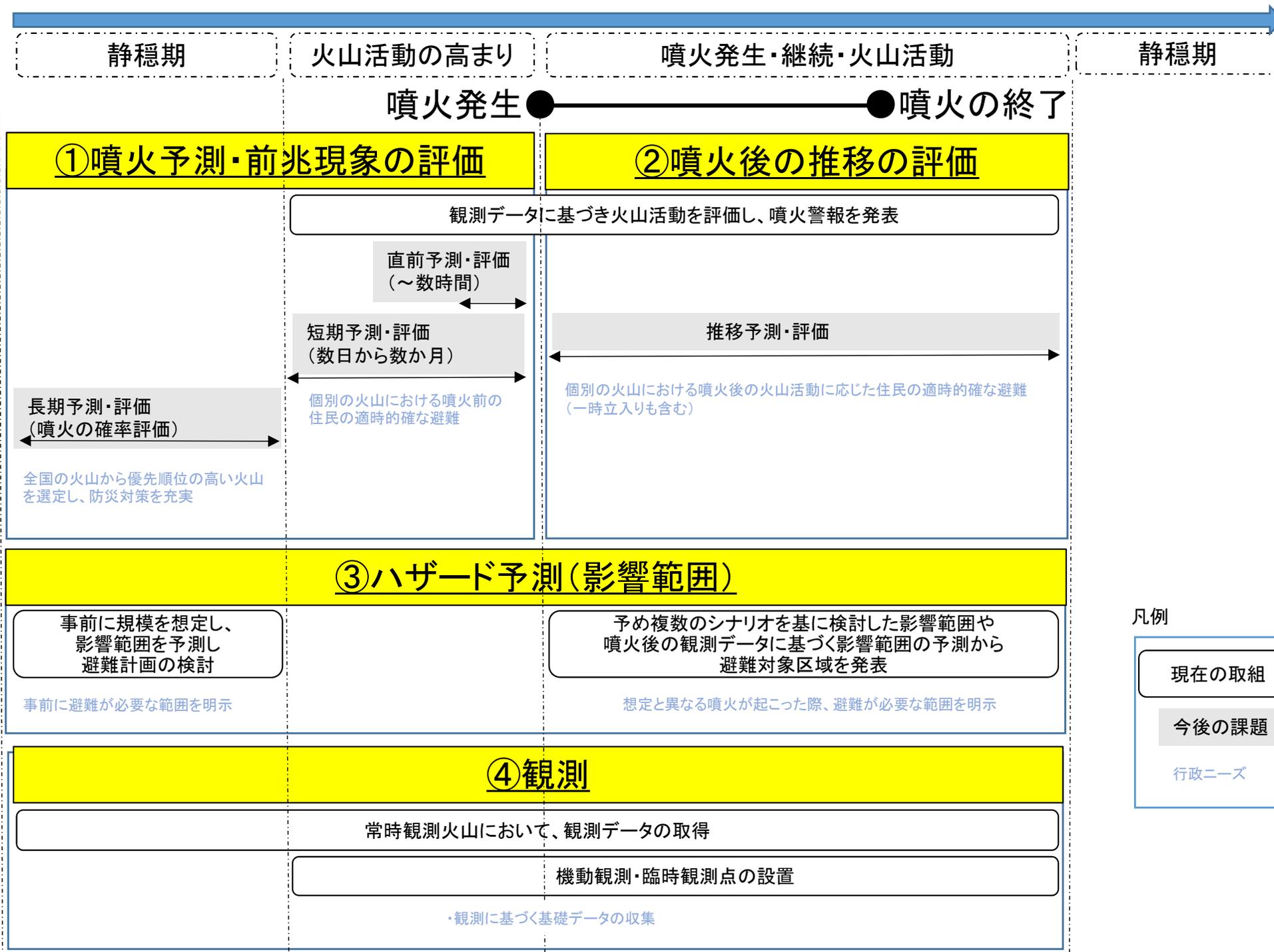
山本委員「地震学的手法による観測・解析」

角野委員「火山ガスからの話題提供」

小久保委員(気象研究所)「地殻変動による火山活動の評価」

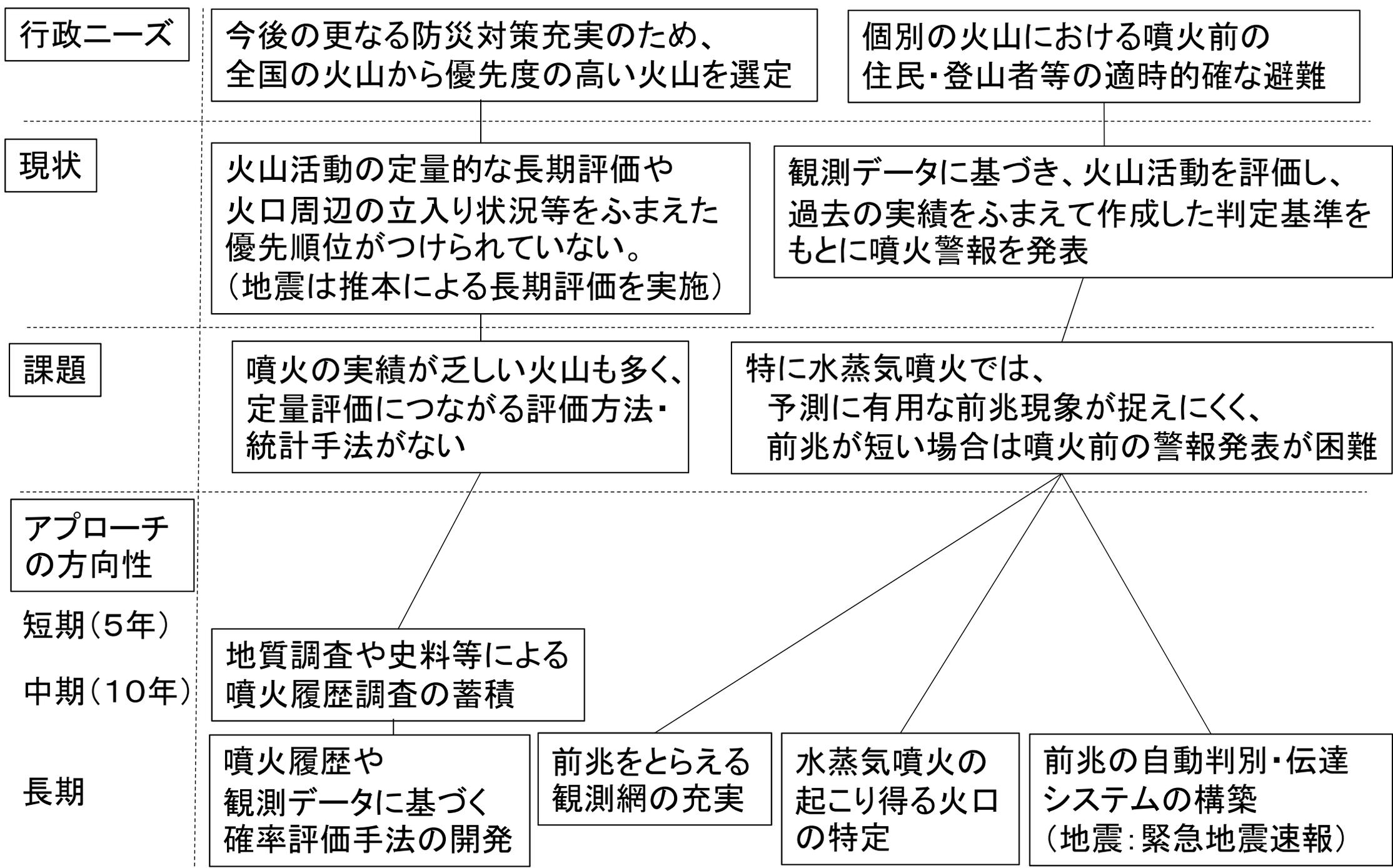
・具体的な技術的課題や解決へのアプローチ等について検討

# 火山防災全体のイメージ



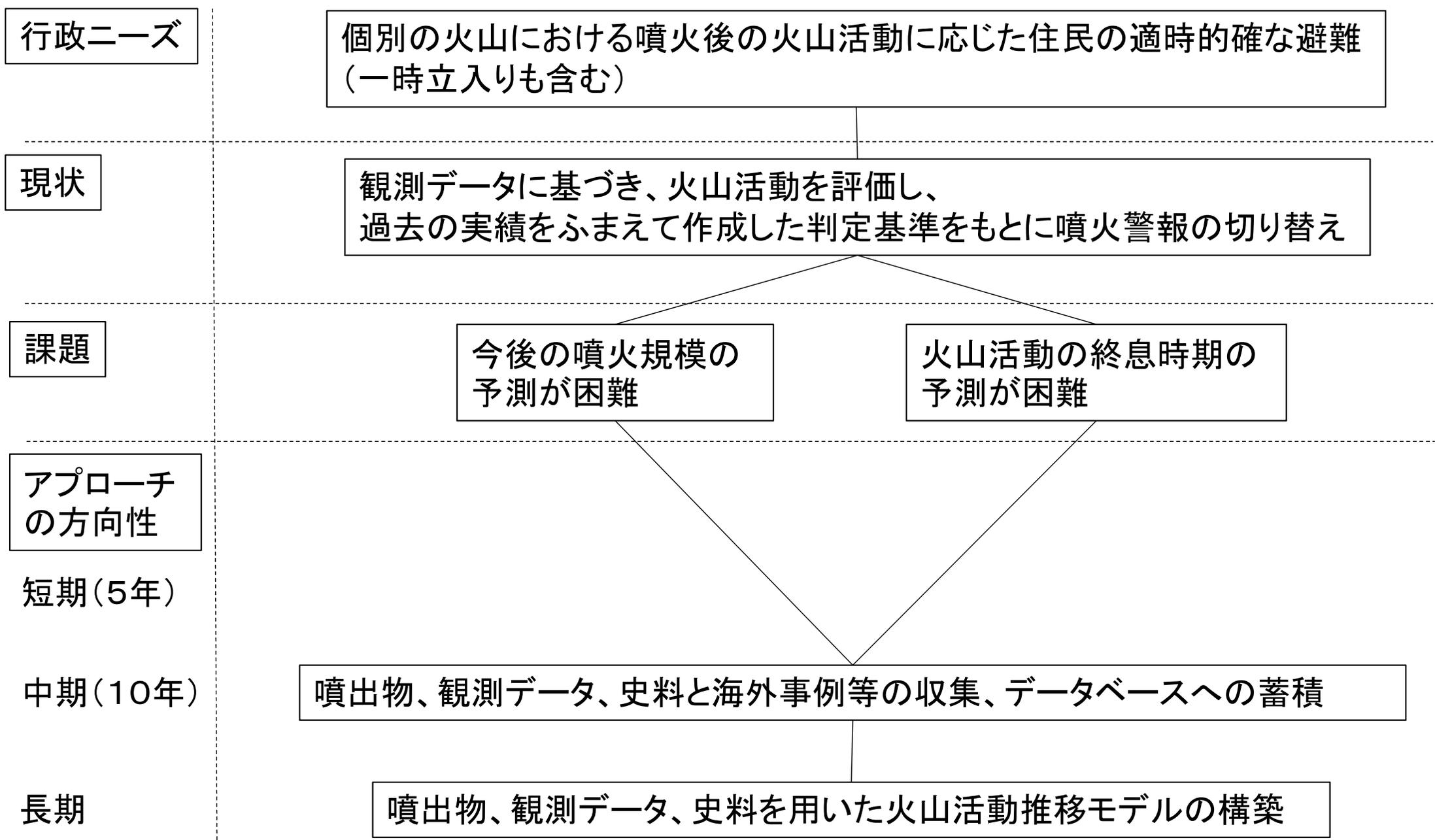
# ①噴火予測・前兆現象の評価

# 火山防災の課題とアプローチの方向性 (①噴火予測・前兆現象の評価)



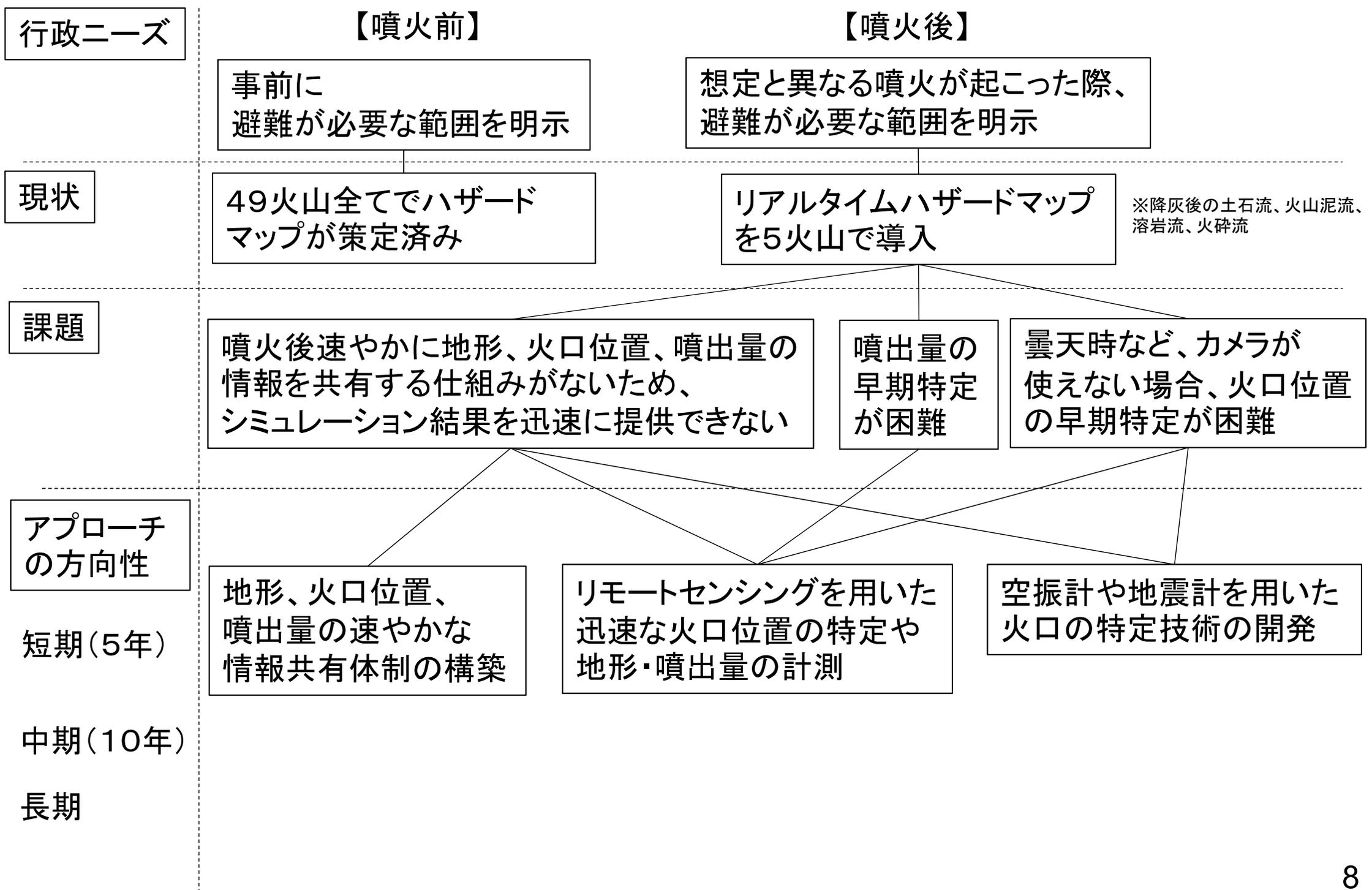
## ②噴火後の推移の評価

# 火山防災の課題とアプローチの方向性（②噴火後の推移の評価）



### ③ハザード予測(影響範囲)

# 火山防災の課題とアプローチの方向性 (③ハザード予測 (影響範囲))



※降灰後の土石流、火山泥流、溶岩流、火砕流

# ④観測

# 火山防災の課題とアプローチの方向性 (④観測)

行政ニーズ

観測に基づく基礎データの収集

現状

【常時観測】

常時観測火山で複数機関が観測点を設置し、観測を実施  
(気象庁、砂防部、大学、研究機関等)  
観測データは火山活動評価に活用されている

課題

長期的かつ安定的な  
観測が不可欠だが、  
冬場や噴火時に  
観測点の維持が難しい

観測体制の充実や  
観測体制を支え続ける  
ための効率化

水蒸気噴火時に、  
前兆現象を観測  
できない場合がある

アプローチ  
の方向性

短期(5年)

ノウハウの  
蓄積・共有

データ共有

中期(10年)

観測設備の整備

技術開発

長期

観測機器の設置計画の策定

# 火山防災の課題とアプローチの方向性 (④観測)

